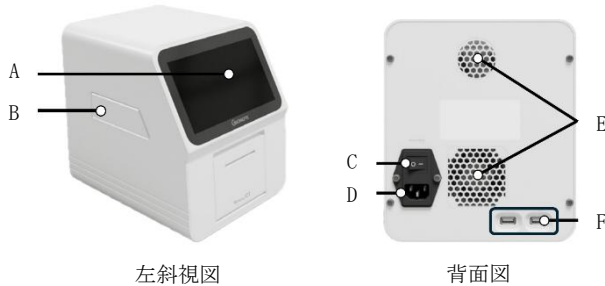


動物用医療機器 血液検査用器具
一般医療機器 臨床化学分析装置
VチェックC1アナライザ

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



左斜視図

背面図

VチェックC1アナライザ

- A：LCDタッチパネル
B：試薬トレー
C：電源スイッチ
D：AC電源コネクタ
E：冷却ファン
F：USBポート

2. 構成及び寸法

1) VチェックC1アナライザ

サイズ：193（幅）× 226（奥行）× 224（高さ）mm

2) 付属品一式

3. 電氣的定格

定格電気電圧：100～240 VAC
定格周波数：50/60 Hz
消費電力：100 VA

4. 動作保証条件

周囲温度範囲：10～30℃
相対湿度範囲：0～85%（但し結露のないこと）

5. 原理

VチェックC1アナライザ（以下、装置本体）は、光の吸収及び散乱に基づく光学的測定法を用いて、検体中の生化学成分を測定します。

別途販売される専用ロータ（以下、ロータ）に検体を添加し測定を開始すると、ロータ内の試薬と検体中の生化学成分が直接又は間接的に反応します。装置本体は、反応に伴う光の透過率の変化を指標として、生化学成分の濃度を算出します。

【使用目的又は効果】

イヌ及びネコの全血、血漿又は血清に含まれる生化学成分を自動で測定します。

【使用方法等】

1. 使用準備

- 装置本体の電源ケーブルをコンセントに接続します。
- 装置本体の電源を入れます。

2. 操作方法

- 試薬トレーを開きます。
- ロータの取扱説明書に従いロータに検体を添加します。
- ロータを試薬トレーにセットし、測定を開始します。
- 必要な情報を装置本体に入力します。
- 測定完了後、結果を確認します。
- 試薬トレーを開き、使用済みのロータを取り出します。
- 試薬トレーを閉じ、装置本体の電源を切ります。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 指定のロータを使用してください。また、ロータの取扱説明書をよく読み、正しく取り扱ってください。
- 電磁干渉による誤作動及び性能低下を防止するため、他の機器との電磁両立性（EMC）を適切に維持してください。
- 可燃性及び爆発性の物質並びにガスが発生する環境では使用しないでください。
- 3ヵ月以上保管されていた場合は、使用前に電源を入れた状態で4時間以上待機させてから使用してください。
- ソフトウェアは常に最新のバージョンを使用してください。また、ソフトウェアの更新は指定の方法により行ってください。
- 試薬トレーの開閉時には、水分、粉塵又は異物の混入により、装置本体内部が汚染されないよう注意してください。
- 測定中は装置本体を動かさないでください。
- エラーメッセージが繰り返し発生する場合は、使用を中止し、当社にご連絡ください。
- 安全性への影響が疑われる異常又は不具合が発生した場合は、電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜いたうえで、当社にご連絡ください。
- 検体を取り扱う際は、使い捨てのニトリル手袋の着用を推奨します。
- 使用後の検体、消耗品及びロータは感染性廃棄物として慎重に取り扱い、使用施設、行政及び地方自治体の定める規制に従い廃棄してください。
- 装置本体を廃棄する際は当社にご連絡ください。

2. その他の注意

- 装置本体は電源操作が容易で、清潔かつ安定した平坦な台の上に設置してください。また、冷却ファン部を塞がず、直射日光及び強い光が当たらない場所を選んでください。
- 指定の電源ケーブルを使用してください。コンセントに接続する際は、接地極による保護接地を行ってください。また、接地電圧が5V未満であることを確認してください。
- 濡れた手で電源スイッチや電源ケーブルなどに触れないでください。
- 落下させると損傷の恐れがあるため、注意してください。
- LCDタッチパネルに鋭利な工具を近づけないでください。LCDタッチパネルの損傷により誤作動が生じる恐れがあります。
- 冷却ファン部に異物が混入したり、目詰まりが生じたりしないよう注意してください。
- 装置本体の上に液体を含む容器や小さな金属物を置かないでください。
- 装置本体に保存されているデータは定期的なバックアップを行い、適切に管理してください。
- 定められた使用目的以外には使用しないでください。

取扱説明書を必ずご参照ください

- 10) 分解及び改造は行わないでください。
- 11) 水又は洗浄液に浸漬しないでください。
- 12) 電源操作を頻繁に行わないでください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) 直射日光を避け、平らで乾燥した場所。
 - 2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分を含んだ空気等により悪影響の生ずる恐れのない場所。
 - 3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等のない場所。
 - 4) 化学薬品が保管されていない場所。
 - 5) ガスが発生しない場所。
2. 保管輸送環境
 - 1) 保管環境
 - 周囲温度範囲 : 0～40℃
 - 相対湿度範囲 : 0～85%（但し結露のないこと）
 - 2) 輸送環境
 - 周囲温度範囲 : -20～55℃
 - 相対湿度範囲 : 0～85%（但し結露のないこと）
3. 耐用期間
設置後5年間（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検
装置本体の電源を切り、電源ケーブルを取り外します。糸くずの出ない布に水で薄めた中性洗剤、70%エタノール又はイソプロピルアルコールを含ませ、装置本体を清拭します。保守点検は取扱説明書に従って行ってください。
2. 業者による保守点検
業者による保守点検が必要な場合は、当社にご連絡ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者
株式会社 マルコム
〒151-0071 東京都渋谷区本町四丁目15番10号
電話番号：03-3320-5611
2. 製造業者
 - 1) 外国製造業者
チェンドウ シーマティ テクノロジー カンパニー, リミテッド
(Chengdu Seamaty Technology Co., LTD) 中国
 - 2) 国内製造業者（包装）
株式会社 マルコム
3. お問い合わせ先
株式会社 マルコム 「マルコム コールセンター」
〒151-0071 東京都渋谷区本町四丁目15番10号
フリーコール 0120-901-656
受付時間9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

取扱説明書を必ずご参照ください